



法人理念

個が尊重され、子の思いに寄り添い、孤をうまない

教育・保育理念

「自分らしく」自分自身を大切にし、自分以外に共感する

教育・保育方針

- ・集団生活の中で、子どもが、急かされたり、無駄に長い時間待たされることなく、自分のテンポで、自分の生理的欲求、関心に合わせた生活ができるようにする。
- ・探求的な学習や体験活動をとおして、全ての子どもの可能性をひきだす。
- ・子どもが真ん中、保護者、職員、地域、関わる全ての人による、集団共同型子育てをする。

めざす子ども像

- ・健やかで、思いやりのある子ども
- ・自ら考えて行動し、豊かな感性と想像力のあふれる子ども
- ・生き活きと楽しめる子ども

育児担当制

乳児（0～2歳児）は育児担当制を取り入れています。集団の中でひとりひとりの違いを認め、特定の大人とかわる（食事・排泄・着脱など）中で、子どもは愛着行動を示し、人に対する基本的信頼感を獲得していきます。

異年齢保育

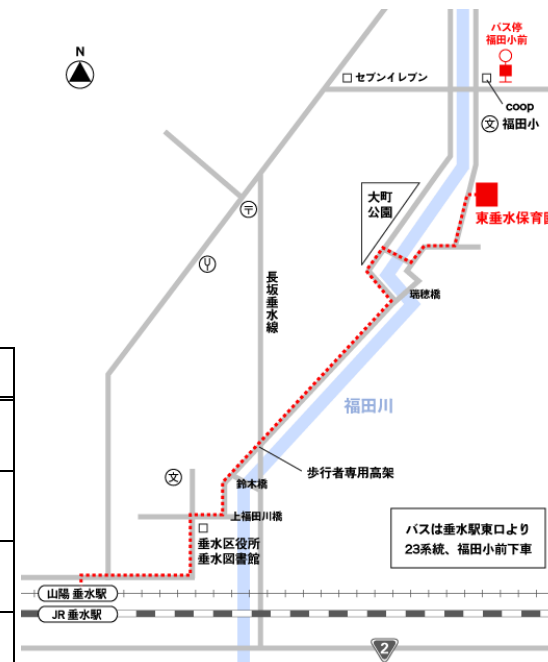
幼児（3～5歳児）は異年齢保育を取り入れています。年齢幅があることで「無条件に認め合う関係」が生み出されます。他の年齢の子どもたちと関わることで社会性や協調性等を自分たちで学び合うことがねらいです。

子育て支援

『園庭開放』毎週火・金 午前10時～11時30分
地域の子育て中の皆様も保育園をご利用いただけます。また、金曜日は、子育て支援活動「ちいさなおうち」を行っています。園庭で在園児の子どもたちと一緒に遊んだり、子育てや育児に不安に思ったことなどを気軽に相談できる親子のふれあいの場所になっています。毎月子育て通信「ちいさなおうち」を発行し、楽しい子育て情報を発信しています。

所在地 神戸市垂水区山手7丁目4-7
 電話 (078) 753-1902
 FAX (078) 753-2023
 Eメール higashitarumi-hoikuen.jp
 開園時間 7:00～19:00
 定員数 60名（2・3号認定）
 学級数 6クラス
 認可日 昭和50年4月1日

2・3号認定こども	
対象児	0～5歳児 (保育の必要性を認定されたこども)
実施日	国民の休日及び年末年始(12/29～1/3)を除いた月曜日から土曜日
実施時間	保育短時間認定：8時間(8:30～16:30) 保育標準時間認定：11時間(7:00～18:00)
延長保育 (別途利用料)	保育短時間認定：7:00～8:30 16:30～18:00 保育標準時間認定：18:00～19:00



保育料以外に必要な費用

 (金額はおよその目安です)

項目	主な内容	金額
入園時に必要なもの	カラー帽子 氏名印	1,060円～ 500円
毎年必要なもの	日本スポーツ振興センター掛金 諸費袋 誕生日絵本 フェリカカード(保証金)※卒(退)園時に返金	230円 60円 400円 300円
毎月必要なもの	主食費(3～5歳児) 副食費(3～5歳児) 月刊絵本代	1,400円 4,500円 440円
都度徴収するもの	おたより帳(乳児用/幼児用) 園外保育の交通費	170～190円/80円 実費

*利用者に対するの保険

- ・「独立行政法人日本スポーツ振興センター」の災害共済に園と家庭とで掛金を負担して加入し、治療費が給付される制度です。
- ・当園は「ほいくのほけん(セットプラン)」に加入しており、大きな事故の補償に備えています。

社会福祉法人 陽光会

「芽でるときに」

全ての子どもは一人ひとりに個性があります。一人ひとりが自分自身で伸びようとする種を持って生まれてきます。

今、大人になった私たちも子ども時代がありました。楽しかったことは何ですか？ドキドキした時ってどんな瞬間でしたか？そんな時々には芽は出ます。芽がでる瞬間を創る、待つ、仕掛ける。子どもたちと関わる大人たちは「させる」ではなく、「支える」ことを大切にしています。土の中でしっかり根をはり、やがて大きな木の幹となることを願いながら見守ります。



乳児の育児担当制

一人ひとりの子どもの育ちに合わせてさまざまな援助を行い、穏やかな雰囲気づくりを工夫しています。



自然とふれあう

自然の中で五感を育てながら保育者も子どもも夢中になれる遊び。自然体験を通して発見や感動体験となるよう様々な工夫をしています。



思い切り体を動かす

元気いっぱいに園庭であそび回っている子どもたち。泥だらけになって何やら作る子ども、固定遊具で遊ぶ子ども、そして夢中になって虫を探している子ども。園庭のいたるところで、子どもたちは様々な活動を全身で取り組んでいます。



主体的に遊ぶ

月齢や一人ひとりの興味に合わせてじっくり遊べる環境を整えています。

